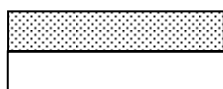


## “スコッチ”印 プラスチックフィルムテープ No.471

1. 概要: このテープは着色した塩化ビニールフィルムにゴム系粘着剤を均一に塗布したものです。透明を含め10色あり、色分け・区画線用・装飾用として開発されたものです。

2. 構造:



← 基 材 : 塩化ビニールフィルム

← 粘着剤 : ゴム系

3. 特 長: ①黄・白・黒・赤・青・緑・橙・茶・紫・透明の10色あります。  
②フィルムに着色してあるので、かなり苛酷な摩擦にあっても色彩に変化がありません。  
③なじみが良く、デッドストレッチ性を備えているため、凹凸や曲面にしっかり接着します。  
④通常の溶剤に耐えますが、ケトン・ハロゲン化炭化水素・エステルは避けるべきです。  
⑤特にビニールや他のプラスチックに対し、可塑剤の移行は少ないものですが、使用前にテストする必要があります。  
⑥米国連邦規格PPP-T-66E TYPE I Class1(透明)、Class2(色付)に合格します。

4. 用 途: ①事務所・工場・体育館などの区画線用  
②装飾用  
③シール用  
④パイプ等の色分け用  
⑤メッキのマスキング用  
⑥サンドブラストのマスキング用

5. 一般特性:

項目	単位	数値
テープ厚	mm	0.125
引張強度	N/cm	27.5 (約7 kgf/25mm)
伸び(破断時)	%	150
粘着力(180°ピール)	N/cm	3.33 (約850gf/25mm)

<テスト方法> - JIS Z 0237による -  
 被着体 : 耐水研磨処理したステンレス板  
 試料作成条件 : 2kgローラー, 300mm/分,  
 1往復, 20分放置  
 測定条件 : 300mm/min.

6. 被着体別、経時後粘着力(180°ピール):

被着体	初期値	老化 テスト	湿熱老化 促進テスト
ステンレス板	3.33 (約850)	7.06 (約1800)	6.66 (約1700)
A. B. S. 板	3.72 (約950)	4.23 (約1080)	4.55 (約1160)
ポリカーボネート板	3.57 (約910)	4.16 (約1060)	3.72 (約950)

上段の数値の単位: N/cm  
 下段の数値の単位: gf/25mm

<テスト方法>  
 被着体 : ステンレス板 \* 耐水研磨処理  
 老化テスト: 貼付後室内に3ヶ月放置後測定  
 湿熱老化促進テスト: 貼付後、50°C × 95%RH2週間

7. 温度別保持力:

室温	50°C	60°C	70°C	80°C	90°C	100°C
0mm	8分	1分	0.5分	0.5分	1分	1分

(注:ズレの長さまたは落下するまでの時間)

<テスト方法>  
 被着体 : ステンレス板 \* 耐水研磨未処理  
 接着面積 : 25mm × 25mm  
 加圧条件 : 2kgローラー, 300mm/分1往復  
 測定条件 : 1kg荷重にて雰囲気温度中  
 60分放置後測定

8. 耐熱性:

被着体	90°C	120°C	150°C	160°C	180°C	190°C
ステンレス板	○	○	×	×	×	×
アルミ板	○	○	×	×	×	×
ガラス板	○	○	×	×	×	×

○: 糊残りなし △: 微少あり ×: 糊残りあり

<テスト方法>  
 試料作成条件: 2kgローラー, 300mm/分, 1往復  
 20分経過後各雰囲気温度中に60分放置  
 測定方法: 試料を取り出した後、直ちに手で素早く  
 180° 方向に剥がし、表面状態を観察

9. 耐薬品性:

被着体	MEK	エタノール	灯油	水
ステンレス板	×	○	△	○
メラミン塗板	×	○	△	○
ガラス板	×	○	△	○

○: 糊残りなし △: 微少あり ×: 糊残りあり

<テスト方法>  
 試料作成条件: 2kgローラー, 300mm/分, 1往復  
 20分経過後各薬品に20分浸漬  
 測定方法: 室温にて乾燥後180° 方向に剥がし  
 表面状態を観察

仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するかどうかを判断し、それに伴う危険と責任もすべて追うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限りは当社は責任を負いません。

●<3M>は、3M社の商標です。

スリーエム ジャパン株式会社

テープ・接着剤製品事業部

〒141-8684

東京都品川区北品川6-7-29

http://www.mmm.co.jp/tape-adh/

Please Recycle. Printed in Japan

© 3M 2009. All rights reserved

